

思いやりで励まされて



▲夜遅くでも練習にいそしむ部員達

その後もサーキットや打撃練習など練習は続いた。練習終わりに山根接骨院の山根寛治先生がお越しになり、希望者対象のマッサージをされた。山根先生に症状を伝えると的確なマッサージを受けられ、気持ちよさそうにマッサージを受けていた。



市民球場では、監督による愛情のこもったノック

2月4日、野球部が彦根市民球場で練習を行った。放課後から夜遅くまで練習に励んだ。

クといった学校では出来ない練習が行われた。ピッチャー陣は専門の方からフォームの指導を受けていた。

また、この日OBの方

や新谷直弘君の中学時代の監督の方や当時のマネージャーの方も来て下さり、OBの方からはウィダー

ミゼリーのプレゼントがあった。

▶基礎練習の最中



▲山根先生によるマッサージの様様

た。山根先生に関しては本紙3月号で詳しく取り上げる予定だ。OBで元主将の西田さんに甲子園出場に関してコメントを伺うと、「東高野球部の歴史を塗り替えてもらいたい。強豪校との戦いで一回でも多く勝って貰いたい」と話して下さった。

また、OBの林さんは「出場がゴールではない。今がスタートだと思ってがんばってほしい」とのコメントをされた。

新谷君が中学時代に所属していた彦根クラブ(平成18年に新谷君キャプテンで全国大会優勝)の監督の山田さんは「勝つことよりも、一番くじを引いて選手宣誓をしてほしい。東高らしいプレーをして」とおっしゃった。

当時のマネージャー丸山さんは「全国大会に行ったときの新谷君はマウンドでもニコニコしていた。甲子園でも笑みを絶やさず楽しんでほしい」と言われた。



速報新聞

キマグレ

発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

▼OBから激励の品を頂いた

